校区安全マップ

高槻市立奥坂小学校

年　　組

高槻市
はにたん

① 校区の危険箇所を知ろう

どんな危険があるのかな？

交通安全

例えば…
- ブロック塀や自動販売機、草木などがあり、見通しが悪い交差点
- 信号機のない横断歩道
- 歩道がない道路、お店や駐車場沿いの道路
- 車と車の間

まとめると… **「飛び出し」が発生しやすい場所**

防犯

例えば…
- 人通りの少ない道路やトンネル
- 人気のない、外から見えにくい公園や公衆トイレ
- 落書きやゴミがそのままにされている場所
- 空き家と思われる住宅

まとめると… **誰もが「入りやすく」、誰からも「見えにくい」場所**

防災

例えば…
- 古びていたり、高さのある ブロック塀の側
  - 古く、手入れがされていない住宅の側 → 地震
  - 崖の近く
  - 河川敷や水路沿い → 大雨

まとめると… **地震や大雨が発生したときに、状況が変わりやすい場所**

② 自分の安全を守る方法を身に付けよう！

交通安全

飛び出さないためには

道路の手前で

左右の道を

車や自転車が来ていないかを

防犯

誰もが入りやすく、誰からも見えにくい場所には

知らない人がついてきたり、連れていかれそうになったら…

①すぐに　②大きな声で

防災

- 地震が起こったら

場所に身を委ねる

- 大雨が降ったら

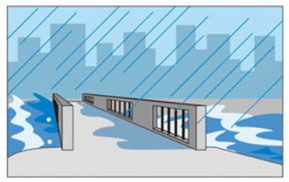
山や崖、川や水路には

答えはこちらから

③ こんなとき、どうする？～高学年のみなさんへ～

家族や友だちのみんなとも話し合ってみよう♪

あなたは、川の近くに住んでいます。大雨のため川が急に増水し、避難指示が出たため、あなたは家族といっしょにすぐ避難を始めました。避難をしていると、近所の2階建ての家に、足の不自由なおばあさんが一人で住んでいることを思い出しました。家族は誰もおばあさんのことについて気づいていないようです。雨はまだ止みそうにありません。



こんなとき、あなたならどのような行動をしますか？

この問いに正解はありません。友だちの意見を聞いて、話し合ってみましょう。

自分の考え

友だちの意見を聞いて考えたこと

セーフティボランティアさん

通学路や校門のちかくで、みんなが安全に学校に通えるよう見守ってくれています。緑のベストや腕章が目印だよ。

「こども見守り中」の旗

みんなを見守ってくれている人が、街中にいることを知らせてくれています。たくさんの人に旗を掲示してもらえたら、地域の安全安心にもつながるね。

② 自分だけの安全マップを作ろう！

— 通学路　□ 遊ぶ場所
△ 危険箇所（交通安全・防犯・防災の観点）
★ セーフティボランティアさんのいるところ

自分の通る道をなぞってみよう！

高槻市　はにたん

N

奥坂小学校

1 防災

不老水井戸のふた。開けることができるため、危険。

2 交通安全

防災公園からの下り道。スピードを出して下りてくる車、自転車が多く注意が必要。

3 防犯

街灯はなく、日が落ちると暗い。周囲からの見通しが悪い。子どもだけでは通らない。

4 交通安全

北から東へ向かう左折車が多く接触の危険がある。南北の信号の待ち時間が長く、信号無視をする自転車や車も多いため注意が必要。

5 交通安全

通行止めが解除されたため、渡る際は注意が必要。坂道の両脇の溝の幅が広く、ふたがないため注意が必要。

6 交通安全

自転車、バイクがスピードをだして走っていることが多く、注意が必要。

7 交通安全

民地内の雑木林が道路上にはみ出している。歩道幅がせまいため、雨の日など、注意が必要。

8 交通安全

道路がせまい。車やバイクの抜け道になっている。すれすれに車が通り過ぎるので注意が必要。

9 交通安全

車やバイクの交通量が多く、横断歩道には信号もない。横断する際は注意が必要。

10 交通安全

歩道を走行する自転車が多く、パーキングの車の出入りも多いため注意が必要。

水路や池には立ち入らない！
川に行くときは大人と一緒に行こうね

幹線通学路

地震発生時の避難場所（　　）

令和５年３月発行